おめでとうございます。
この Mac mini はあなたに出逢うために
作られたのです。

Mac mini の世界へようこそ。

www.apple.com/jp/macmini

Finder

Cover Flow を使って音楽をブラウズするようにファイルをブラウズできます。

Macヘルプ

Mail

すべてのメールアカウントを1 個所で管理できます。

Macヘルプ

iCal およびアドレスブック

スケジュールとアドレスデータが常に同期されます。

Macヘルプ

Mac OS X Snow Leopard

www.apple.com/jp/macosx

Time Machine

ファイルを自動的にバックアップして復元します。

Mac ヘルプ

time machine

Quick Look

ファイルをすぐにプレビューできます。

Mac ヘルプ

quick look

Spotlight

Mac にあるものを何でも検索します。

Mac ヘルプ

spotlight

Safari

世界一速いブラウザで Web を操作できます。

Mac ヘルプ

safari

iLife

www.apple.com/jp/ilife

iPhoto

写真を人々、撮影地、イベントで整理／検索できます。

iPhoto ヘルプ

写真

iMovie

美しいムービーを数分で制作したり、作品を編集したりできます。

iMovie ヘルプ

ムービー

GarageBand

演奏方法を学びましょう。ジャムセッションを始めましょう。
オリジナルの曲を録音／ミキシングしましょう。

GarageBand ヘルプ

録音

iWeb

オリジナルの Web サイトを作成してワンクリックで好きな場所に公開しましょう。

iWeb ヘルプ

web サイト

目次

1

さあ始めよう

www.apple.com/jp/macmini

Mac ヘルプ　移行アシスタント

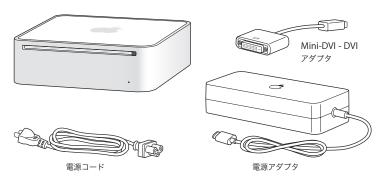
お求めの Mac mini は、簡単に設置してすぐに使い始めることができるように設計されています。Mac mini や Mac コンピュータをはじめてお使いになる方は、まずこの章の説明をお読みください。

重要：電源コンセントに Mac mini のプラグを差し込む前に、設置手順の解説と安全性に関する情報（57 ページを参照）をよく読んでください。

今までに Mac を使ったことがある方は、Mac mini をすぐに使い始めるだけの知識をすでにお持ちかもしれません。第 2 章「Mac mini のある生活」を一読して、お求めの Mac mini の機能についての情報を確認してください。

多くの疑問に対する回答は、Mac mini 内の「Mac ヘルプ」で見つけることができます。「Mac ヘルプ」については、33 ページの「情報を探す」を参照してください。

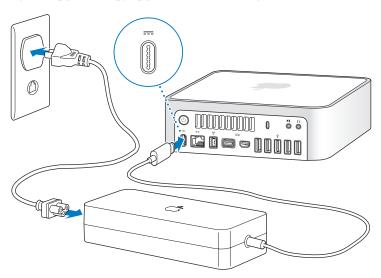
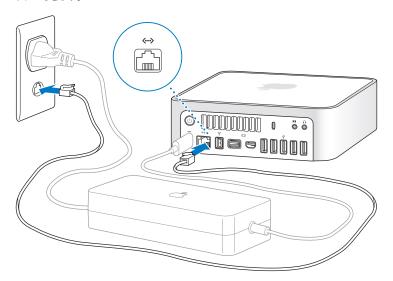
付属品を確認する

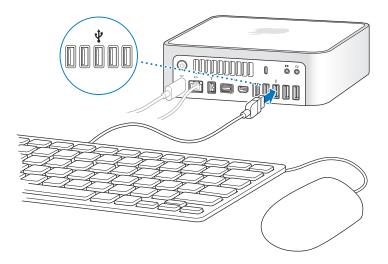
お求めの Mac mini には、次の付属品が同梱されています：

Mac mini を設置する前に、コンピュータおよび電源アダプタの外側にある保護用のフィルムをすべて外します。設置するときは、以下の数ページに記載されている手順に従って進めてください。

重要：Mac mini の上には何も置かないでください。上にものを置くと、光学式ドライブの妨げとなったり、AirMac または Bluetooth® ワイヤレス信号の障害になることがあります。

Mac mini を設置する

Mac mini の上下を確認し、正しく設置します。逆さまにはしないでください。電源アダプタは、Mac mini に付属しているものを使用してください。そのほかの電源アダプタは使用できない場合があります。

手順 1：AC コードを電源アダプタに差し込み、電源アダプタのコードを Mac mini に接続します。次に、電源アダプタを接地電源コンセントに差し込みます。

手順 2：インターネットまたはネットワークにアクセスする場合は、Ethernet ケーブルの一方の端を Mac mini につなぎ、もう一方の端をケーブルモデム、DSL モデム、またはネットワークにつなぎます。

お使いの Mac mini には、ワイヤレスネットワークを利用するための AirMac Extreme テクノロジーが搭載されています。ワイヤレス接続の設定について詳しくは、「ヘルプ」> 「Mac ヘルプ」と選択し、「AirMac」を検索してください。

手順 3：キーボードとマウスの USB ケーブルを接続します。

Mac mini にはキーボードおよびマウスが付属していませんが、ほぼすべての USB キーボードおよび USB マウスを使用できます。キーボードに USB（ψ）ポートがある場合、マウスをキーボードの USB ポートに接続します。キーボードに USB（ψ）ポートがない場合、マウスを Mac mini の背面にある USB ポートに接続します。

「キーボード」環境設定を使ってCaps Lock、Control、Option、およびコマンド（⌘）修飾キーの動作を変更できます。「キーボード」環境設定を開くには、アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「キーボード」をクリックします。次に、「修飾キー」をクリックし、画面に表示される指示に従ってください。

Mac OS 用には設計されていない USB キーボードを使用する場合、アップルのキーボードが標準で備えるコマンド（⌘）修飾キーや Option 修飾キーがないことがあります。他社製のキーボードの場合：

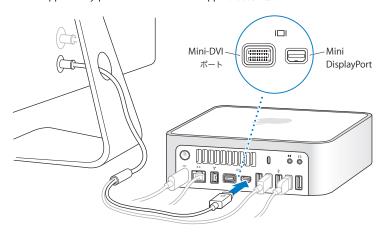
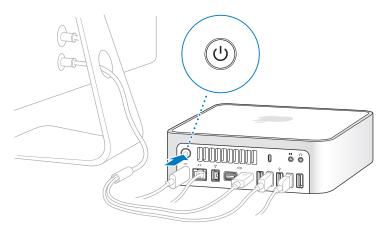
- Windows キー（Windows ロゴに似たマークが付いたキー）は、アップルのキーボードのコマンド（⌘）修飾キーに相当します。
- Alt キーは、アップルのキーボードの Option 修飾キーに相当します。

他社製の USB マウスまたはキーボードを使用する場合、ソフトウェアドライバが必要になることがあります。最新のソフトウェアドライバについては、製造元の Web サイトを参照してください。

Wireless Keyboard と Wireless Mouse を使用する

Mac mini と一緒に Apple Wireless Keyboard または Apple Wireless Mouse を購入した場合は、キーボードとマウスに付属のマニュアルに従って Mac mini に設定してください。

手順 4：ディスプレイケーブルを Mini DVI ポートまたは Mini DisplayPort に接続します。
Mac mini には、ディスプレイは付属していません。以下のコネクタが付いているディスプレイを接続できます：

- Mini DisplayPort コネクタ。Mini DisplayPort に直接接続します。
- DVI コネクタ。Mac mini に付属の Mini DVI - DVI アダプタを使って Mini DVI ポートに接続します。
- VGA コネクタ。Mini DVI - VGA アダプタを使って Mini-DVI ポートに接続するか、Mini DisplayPort - VGA アダプタを使って Mini DisplayPort に接続します。アダプタは、www.apple.com/japanstore またはお近くの Apple 直営店で購入できます。

手順 5：Mac mini の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押して、電源を入れます。

手順 6：「設定アシスタント」を使って Mac mini を設定します。

はじめて Mac mini の電源を入れると、「設定アシスタント」が起動します。「設定アシスタント」を使うと、インターネット情報およびメール情報の入力や、Mac mini のユーザアカウントの設定を簡単に行うことができます。ほかの Mac がすでにある場合は、「設定アシスタント」を使って、ユーザアカウント、ファイル、アプリケーション、その他の情報を以前の Mac から Ethernet、FireWire、またはワイヤレス接続経由で自動的に転送できます。

もう 1 台の Mac を保管または使用する予定がない場合は、その Mac について、iTunes Store から購入した音楽、ビデオ、オーディオブックなどを再生するための認証を解除することをお勧めします。コンピュータの認証を解除すると、購入した曲、ビデオ、またはオーディオブックが他人に再生されるのを防ぐことができます。また、別のコンピュータを認証できるようになります。認証の解除については、「iTunes」の「ヘルプ」メニューから「iTunes ヘルプ」を選択してください。

はじめて起動したときに「設定アシスタント」を使って情報を転送しない場合は、後で「移行アシスタント」を使って転送することもできます。「アプリケーション」フォルダに移動し、「ユーティリティ」を開いて、「移行アシスタント」をダブルクリックします。

手順 7：デスクトップのカスタマイズや環境設定を行います。

デスクトップの外観は、Mac mini のほとんどの設定のコマンドが集まっている「システム環境設定」で簡単に変更できます。メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択するか、「Dock」で「システム環境設定」アイコンをクリックします。詳しくは、「Mac ヘルプ」を開き、「システム環境設定」または変更したい特定の環境設定を検索してください。

「DVD または CD 共有」を設定する

Product Name と一緒にオプションの SuperDrive を注文しなかった場合は、「DVD または CD 共有」を使って、光学式ディスクドライブを装備し、同じ有線または無線ネットワーク上にある別の Mac または Windows コンピュータをパートナーに設定できます。この別のコンピュータを使って以下の操作を行えます：

- 別のコンピュータが Mac の場合に、Mac mini に情報を移行する（18 ページの「Mac mini に情報を移行する」を参照）
- DVD や CD の内容を共有したり、アプリケーションをインストールしたりする（21 ページの「「DVD または CD 共有」を使ってディスクを共有する」を参照）

- Mac OS X をリモートインストールする（43 ページの「Remote Install Mac OS X を使ってソフトウェアを再インストールする」を参照）または「ディスクユーティリティ」をリモートで利用する（46 ページの「「ディスクユーティリティ」を使用する」を参照）

光学式ドライブを内蔵したコンピュータには、Mac OS X v10.4.11 以降がインストールされた Mac、あるいは Windows XP または Windows Vista コンピュータを使用できます。Mac に Mac OS X v10.5.5 以降がインストールされている場合、「DVD または CD 共有」はインストール済みです。複数のほかのコンピュータをパートナーにできます。

別のコンピュータが Windows コンピュータ、または Mac OS X 10.5.5 より前のバージョンがインストールされた Mac の場合は、Mac mini に付属の「Mac OS X Install DVD」を挿入して「DVD or CD Sharing Setup」をインストールします。これには、「DVD または CD 共有」、「移行アシスタント」、および Remote Install Mac OS X 用のソフトウェアが含まれます：

- 別のコンピュータが Windows コンピュータの場合は、自動的に起動する「インストールアシスタント」から「DVD または CD 共有」を選択します。
- 別のコンピュータが Mac の場合は、「Mac OS X Install DVD」の「DVD or CD Sharing Setup」パッケージをダブルクリックします。

重要：別の Mac に「DVD or CD Sharing Setup」パッケージをインストールした後で、アップル（）メニュー＞「ソフトウェア・アップデート」と選択して、ソフトウェアが最新であることを確認します。Mac OS X のアップデートをすべてインストールしてください。

Mac mini に情報を移行する

既存のユーザアカウント、ファイル、アプリケーションなどの情報を、別の Mac コンピュータから移行できます。

Mac mini に情報を移行するには：

1 別の Mac を設定してから（17 ページを参照）、その Mac の電源が投入されていること、および Mac mini と同じ有線または無線ネットワーク上にあることを確認します。

別の Mac の画面上部のメニューバーにある AirMac（ ）ステータスアイコンで、接続している無線ネットワークを確認します。Mac mini でも、設定時に同じネットワークを選択します。

2 Mac mini 上で、「設定アシスタント」の画面に表示される指示に従って、「すでに Mac をお持ちですか？」という画面が表示されるまで作業を行います。情報の転送元として「別の Mac から」を選択します。次の画面で、使用している無線ネットワークを選択して「続ける」をクリックします。

3 「別の Mac に接続する」という画面にパスコードが表示されたら、別の Mac で残りの手順を実行します。パスコードは、別の Mac 上の「移行アシスタント」に入力します。

4 別の Mac 上で、「移行アシスタント」を開いて（「/ アプリケーション / ユーティリティ /」にあります）、「続ける」をクリックします。

5 移行方法を尋ねられたら、「別の Mac へ」を選択して「続ける」をクリックします。

6 別の Mac 上で、開いているほかのアプリケーションをすべて終了して、「続ける」をクリックします。

7 Product Name の「設定アシスタント」に表示された 6 桁のパスコードを、別の Mac 上で入力します。

Mac mini に移行したい項目（ユーザアカウント、書類、ムービー、ミュージック、写真など）を選択できます。

8 「続ける」をクリックして、移行を開始します。

重要：移行が完了するまでは、別の Mac をほかの用途に使用しないでください。
移行中に接続が中断された場合は、後で、Mac mini および別の Mac 上の「移行アシスタント」を使って、移行を再開できます。

Mac mini に情報を追加する

Mac mini には、iLife スイートを含む、いくつかのアプリケーションが付属しています。ほかにもたくさんのアプリケーションをインターネットからダウンロードできます。DVD または CD から他社製アプリケーションをインストールしたい場合は、別の Mac または Windows コンピュータの光学式ディスクドライブを使ってアプリケーションを Mac mini にインストールしたり、情報を共有したりできます（「DVD または CD 共有」が設定され、有効になっている場合）。詳しくは、次のセクションを参照してください。

「DVD または CD 共有」を使ってディスクを共有する

Mac または Windows コンピュータ上で「DVD または CD 共有」を有効にして、Mac mini のリモートディスク機能を使用できます。リモートディスクを使用すると、別のコンピュータの光学式ディスクドライブに挿入したディスクを共有できます。DVD ムービーやゲームディスクなどの一部のディスクには、コピー防止機能が設定されている場合があり、「DVD または CD 共有」機能を使えないことがあります。

パートナーにする Mac または Windows コンピュータで「DVD または CD 共有」が有効になっていることを確認してください。詳しくは、17 ページを参照してください。

別のコンピュータが Mac の場合に、「DVD または CD 共有」を有効にするには：

1 別の Mac および Mac mini が同じ無線ネットワーク上にあることを確認します。

メニューバーの AirMac（ ）ステータスアイコンで、接続している無線ネットワークを確認します。

2 別の Mac 上で、アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択して、「共有」を開きます。

3 「共有」パネルの「サービス」リストで、「DVD または CD 共有」を選択します。ほかのユーザが DVD または CD を共有する許可を求めるようにしたい場合は、「DVD ドライブの使用を許可する前に確認」を選択します。

別のコンピュータが Windows コンピュータの場合に、「DVD または CD 共有」を有効にするには：

1 Mac mini および Windows コンピュータが同じ無線ネットワーク上にあることを確認します。

2 Windows コンピュータ上で、「DVD または CD 共有」コントロールパネルを開きます。

3 「DVD または CD 共有を使用可能にする」を選択します。ほかのユーザが DVD または CD を共有する許可を求めるようにしたい場合は、「DVD ドライブの使用を許可する前に確認」を選択します。

共有した DVD または CD を使用するには：

1 別のコンピュータ上で、光学式ディスクドライブに DVD または CD を挿入します。

2 Mac mini 上の Finder サイドバーで、「デバイス」の下に表示される「リモートディスク」を選択します。「使用を依頼」ボタンが表示されたら、このボタンをクリックします。

3 別のコンピュータ上で確認が求められたら「了解」をクリックして、Mac mini が DVD または CD を使用することを許可します。

4 Mac mini でディスクが使用可能になったら、通常と同じ方法でディスクを使用します。

Mac mini が、共有している DVD または CD を使用中に、別のコンピュータをシステム終了したり、DVD または CD を取り出そうとすると、ディスクが使用中であるというメッセージが表示されます。続行する場合は、「続ける」をクリックします。

Mac mini をスリープ状態にする／システム終了する

Mac miniでの作業を終了するときは、スリープ状態にするか、システム終了することができます。

Mac mini をスリープ状態にする

Mac mini を使った作業を中断する期間が 2、3 日より短いときは、スリープ状態にします。Mac mini がスリープ状態のときは、ディスプレイの画面が暗くなります。Mac mini はすぐに元の状態に戻すことができます（起動の過程は省略されます）。

Mac mini をスリープ状態にするには、次のいずれかの操作を行います：

- メニューバーからアップル（）メニュー＞「スリープ」と選択します。
- Mac mini の背面にあるパワー（⏻）ボタンを押します。
- アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「省エネルギー」をクリックして、スリープタイマーをセットします。
- Apple Remote（オプション）の再生／一時停止（►II）ボタンを 3 秒間押し続けます。

Mac mini を稼働状態に戻すときは、キーボード上の任意のキーまたは Apple Remote（オプション）の任意のボタンを押します。Mac mini がスリープ状態から復帰したとき、お使いのアプリケーション、書類、コンピュータの設定は、スリープ状態に移行する前とまったく同じです。

Mac mini のシステムを終了する

何日も Mac mini を使わない場合は、システムを終了します。アップル（）メニュー＞「システム終了」と選択します。もう一度 Mac mini の電源を入れるには、パワー（⏻）ボタンを押します。

注意：Mac mini を持ち運ぶ前に、システムを終了してください。ハードディスクが回転しているときに Mac mini を持ち運ぶと、ハードディスクが故障して、データが失われたり、ハードディスクから起動できなくなるおそれがあります。

2

Mac mini のある生活

www.apple.com/jp/macosx

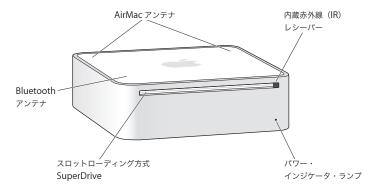
Mac ヘルプ　iLife

お使いの Mac mini の機能とポートの概要について説明します。

アップルの Web サイト（www.apple.com/jp）から、アップルの最新ニュース、無料ダウンロード、およびお使いの Mac mini のソフトウェアおよびハードウェアのオンラインカタログを入手できます。

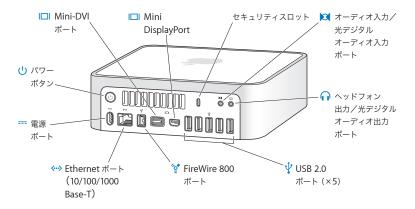
また、アップルのサポート Web サイト（www.apple.com/jp/support）には、多くのアップル製品のマニュアルおよびすべてのアップル製品の技術サポートがあります。

Mac mini の前面

AirMac アンテナ
内蔵赤外線（IR）
レシーバー
Bluetooth
アンテナ
スロットローディング方式
SuperDrive
パワー・
インジケータ・ランプ

	AirMac Extreme ワイヤレステクノロジー（内部） 内蔵 AirMac Extreme テクノロジーを使ってワイヤレスネットワークに接続できます。干渉を避けるには、AirMac のアンテナの周囲に障害となるものを置かないようにします。
	内蔵赤外線（IR）レシーバー オプションの Apple Remote（別売）と IR レシーバーを使って、最大 9.1 メートル（30 フィート）離れた場所から、Mac mini 上の「Front Row」や「Keynote」を制御できます。
	パワー・インジケータ・ランプ ランプが白く点灯しているときは、Mac mini の電源が入っています。ランプが点滅しているときは、スリープ状態になっています。
	スロットローディング方式 SuperDrive（オプション） このスロットローディング方式の光学式ドライブでは、DVD±R、DVD±RW、DVD±R DL（2 層）ディスクなど、標準サイズの CD と DVD を読み書きすることができます。
	Bluetooth ワイヤレステクノロジー（内部） Bluetooth 対応の携帯電話、PDA、プリンタ、Apple Wireless Keyboard や Apple Wireless Mouse などのワイヤレス装置を接続します（Apple Wireless Keyboard と Apple Wireless Mouse は、www.apple.com/japanstore またはお近くの Apple 直営店から購入できます）。

参考：Mac mini 用のディスプレイアダプタおよびその他のアクセサリは、www.apple.com/japanstore またはお近くの Apple 直営店から別途購入できます。

Mac mini の背面

Mini-DVI
ポート
Mini
DisplayPort
セキュリティスロット
オーディオ入力／
光デジタル
オーディオ入力
ポート
パワー
ボタン
ヘッドフォン
出力／光デジタル
オーディオ出力
ポート
電源
ポート
Ethernet ポート
（10/100/1000
Base-T）
FireWire 800
ポート
USB 2.0
ポート（×5）

Mini DVI ポート
DVI ディスプレイまたはテレビに接続するには、付属の Mini DVI - DVI アダプタを使用します。

Mini DisplayPort
Mini DisplayPort コネクタを使用するディスプレイを接続できます。

セキュリティスロット
鍵とケーブル（別売）を取り付けて、盗難を防止します。

オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力ポート
ラインレベルのマイクロフォンやデジタルオーディオ機器を接続できます。

ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート
ヘッドフォンやアンプ付き外部スピーカー、デジタルオーディオ機器を接続することができます。

ハイスピード USB（Universal Serial Bus）2.0 ポート（5 基）
iPod、iPhone、マウス、キーボード、プリンタ、ディスクドライブ、デジタルカメラ、ジョイスティック、外付け USB モデムなどを接続します。USB 1.1 装置も接続できます。

FireWire 800 ポート（1 基）
デジタル・ビデオ・カメラや記憶装置などの装置を高速なデータ転送速度で接続できます。

Ethernet ポート
高速な 10/100/1000Base-T Ethernet ネットワーク、DSL モデムやケーブルモデム、またはほかのコンピュータに接続できます。Ethernet ポートが Ethernet 装置を自動的に検出するので、Ethernet クロスケーブルは必要ありません。

電源ポート
電源アダプタの電源コードを接続することができます。

パワーボタン
Mac mini の電源をオン／オフしたり、スリープ状態にしたりします。押し続けると、問題が起きたときにリセットすることができます。

Apple Remote を使用する

オプションの Apple Remote を使用すると、iTunes 音楽ライブラリの再生、写真スライドショーや QuickTime ムービートレーラーの視聴、「DVD プレーヤー」での DVD 再生などのすべてを、部屋の離れたところから行えます。

Apple Remote を使って、以下のことができます：

- 「iTunes」、「iPhoto」、および「DVD Player」をナビゲートする。
- Mac mini をスリープ状態にする／スリープを解除する。

Apple Remote を使用するには：

- 曲、スライドショー、またはムービーを再生または一時停止するには、再生／一時停止（▶︎❙❙）ボタンを押します。
- iTunes ライブラリ内の前後の曲、または DVD ムービーの前後のチャプタに移動するには、次へ／早送り（▶︎▶︎）または前へ／巻き戻し（◀︎◀︎）ボタンを押します。
- 曲やムービーを早送りまたは巻き戻しするには、次へ／早送り（▶︎▶︎）または前へ／巻き戻し（◀︎◀︎）ボタンを押し続けます。
- 音量を調整するには、音量アップ（＋）または音量ダウン（−）ボタンを押します。

Apple Remote を登録する

IR レシーバーを内蔵した複数のコンピュータまたはほかの装置が部屋にある場合（たとえば、複数の Mac mini がホームオフィスや研究室にある場合）に、Apple Remote を特定のコンピュータまたは装置に登録できます。登録すると、受信側のコンピュータまたは装置が 1 つのリモコンだけで制御されるように設定されます。

Apple Remote を Mac mini に登録するには：

1 Mac mini のすぐ近くに移動します（3 〜 4 インチ、または 8 〜 10 cm 以内）。
2 Apple Remote を Mac mini の前面に向けます。

3 次へ／早送り（▶▶）とメニュー（MENU）ボタンを同時に 5 秒間押し続けます。
Mac mini への Apple Remote の登録が成功すると、チェーンリンク（ ）記号が画面に表示されます。

Apple Remote と Mac mini 間の登録を削除するには：

1 メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2 「セキュリティ」をクリックしてから、「登録解除」をクリックします。

赤外線受信を無効にする

「セキュリティ」環境設定を使って、赤外線受信の入／切を切り替えることができます。

赤外線受信を無効にするには：

- メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「セキュリティ」をクリックします。
- 「リモートコントロール赤外線レシーバーを無効にする」チェックボックスを選択します。

情報を探す

お使いのコンピュータの「Mac ヘルプ」やインターネット上の www.apple.com/jp/support で、Mac mini の使いかたについて詳細な情報を入手できます。

Mac ヘルプを開くには：

1 「Dock」（画面の縁に沿って表示されるアイコンのバー）の「Finder」アイコンをクリックします。
2 メニューバーの「ヘルプ」メニューをクリックして、以下のいずれかの操作を行います：
   a 検索フィールドに質問または語句を入力して、結果のリストからトピックを選択するか、「すべての結果を表示」を選択してすべてのトピックを表示します。

b「Mac ヘルプ」を選択して「Mac ヘルプ」ウインドウを開き、そこでトピックをブラウズしたり質問を入力したりできます。

詳しい情報

Mac mini の使用方法について詳しくは、以下の情報を参照してください：

知りたいこと	参照先
Mac mini に問題があるときに、その問題を解決する	37 ページの第 3 章「問題とその解決方法」。
Mac mini のサービスとサポートを探す	52 ページの「詳しい情報、サービス、およびサポート」、または Mac mini サポートのサイト（www.apple.com/jp/support/macmini）を参照してください。
Mac OS X を使用する	Mac OS X のサイト（www.apple.com/jp/macosx）。または、「Mac ヘルプ」で「Mac OS X」を検索してください。
PC から Mac に移行する	「Mac が好きになる理由」（www.apple.com/jp/getamac/whymac）。
iLife アプリケーションを使用する	iLife の Web サイト（www.apple.com/jp/ilife）。または、iLife アプリケーションを起動し、そのアプリケーションのヘルプを開いてから、検索フィールドに質問を入力してください。
「システム環境設定」を変更する	アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択して、「システム環境設定」を開いてください。または、「Mac ヘルプ」で「システム環境設定」を検索してください。
AirMac Extreme ワイヤレステクノロジーを使用する	AirMac サポートのページ（www.apple.com/jp/support/airmac）。または、「Mac ヘルプ」を開き、「AirMac」を検索してください。
Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用する	Bluetooth サポートのページ（www.apple.com/jp/support/bluetooth）。または、「Mac ヘルプ」を開き、「Bluetooth」を検索してください。
プリンタを接続する	「Mac ヘルプ」で「プリントする」を検索してください。

知りたいこと	参照先
FireWire 接続または USB 接続	「Mac ヘルプ」で「FireWire」または「USB」を検索してください。
インターネットに接続する	「Mac ヘルプ」で「インターネット」を検索してください。
ディスプレイを使用する	「Mac ヘルプ」で「ディスプレイ」を検索してください。
テレビを接続する	Mac mini のサイト（www.apple.com/jp/macmini/accessories.html）。
Apple Remote	「Mac ヘルプ」で「リモコン」を検索してください。
Front Row	「Mac ヘルプ」で「Front Row」を検索してください。
CD または DVD を作成する	「Mac ヘルプ」で「ディスクを作成する」を検索してください。
仕様	仕様のページ（www.apple.com/jp/support/datasheet）。または、メニューバーからアップル（）＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックして、「システムプロファイラ」を開いてください。
アップルのニュース、無料ダウンロード、ソフトウェアおよびハードウェアのオンラインカタログ	アップルのサイト（www.apple.com/jp）。
アップル製品の情報、技術サポート、およびマニュアル	アップルのサポート情報のサイト（www.apple.com/jp/support）。

3

問題とその解決方法

www.apple.com/jp/support

Mac ヘルプ　ヘルプ

Mac mini で作業をしているときに問題が起きることがあります。問題が起きたときは、この章を参照して、問題解決のヒントがあるかどうかを確認してください。問題への対処方法についてさらに詳しく知りたいときは、「Mac ヘルプ」および Mac mini のサービス＆サポート Web サイト（www.apple.com/jp/support/macmini）も参照してください。

Mac mini に関する問題が発生した場合は、通常、簡単ですぐに実行できる解決方法が存在します。問題が起きたときは、その問題が起きる前にしていたことを書き留めるようにしてください。問題が起きる前にしていたことを書き留めておけば、問題の原因を特定し、必要な答えを見つけるときに役立つことがあります。以下のようなことを書き留めてください：

- 問題が起きたときに使用していたアプリケーション。特定のアプリケーションにだけ問題が起きる場合は、そのアプリケーションがコンピュータにインストールされている Mac OS のバージョンと互換性がない可能性があります。
- 最近インストールしたソフトウェア。
- 新しく接続したハードウェア（周辺機器など）。

警告：Mac mini を開こうとしないでください。Mac mini の修理が必要な場合は、アップル正規サービスプロバイダまたはアップルに問い合わせる方法について、52 ページの「詳しい情報、サービス、およびサポート」を参照してください。Mac mini には、ユーザが修理できる部品はありません。

Mac mini の使用を妨げるトラブル

コンピュータが反応しないときやポインタが動かないときは

- マウスとキーボードが正しく接続されているか確認します。コネクタを抜いてから、接続し直します。しっかりと接続されていることを確認してください。
- それでも問題が解決しない場合は、問題のあるアプリケーションを強制的に終了してみてください。アップルのキーボードの場合は、Option キーとコマンド（⌘）キーを押しながら、Esc キーを押します。ほかのキーボードの場合は、Windows キーと Alt キーを押しながら、Esc キーを押します。ダイアログが表示されたら、操作不能になったアプリケーションを選んで「強制終了」をクリックします。次に、開いているすべてのアプリケーションの作業を保存し、問題を完全に解消するために Mac mini を再起動します。
- Mac mini の背面のパワー（⏻）ボタンを 5 秒間押して、システムを終了します。
- 電源コードを Mac mini から抜きます。次に、電源コードを接続し直し、パワー（⏻）ボタンを押して Mac mini の電源を入れます。

特定のアプリケーションを使用中に何度も問題が起きる場合は、アプリケーションの製造元に連絡して、そのアプリケーションがお使いのコンピュータと互換性があるか確認してください。

お使いのコンピュータに付属のソフトウェアについてのサポートおよび連絡先情報は、www.apple.com/jp/guide または製造元の Web サイトを参照してください。

問題が頻繁に起きる場合は、システムソフトウェアをインストールし直してみてください（42 ページの「Mac mini に付属のソフトウェアを再インストールする」を参照）。

起動中に Mac mini の画面が操作不能になったり、？マークが点滅するときは

- 数秒間待ちます。しばらくたってもMac mini が起動しない場合は、パワー（⏻）ボタンを約5秒間押して、Mac mini のシステムを終了しコンピュータの電源を切ります。次に、Option キーを押しながらもう一度パワー（⏻）ボタンを押して、コンピュータを起動します。Mac mini が起動するまで Option キーを押し続けた後、起動ディスクとして使用したいハードディスクのアイコンの下の矢印をクリックします。
- Mac mini が起動してから、「システム環境設定」を開いて「起動ディスク」をクリックします。ローカルの Mac OS X の「システム」フォルダを選びます。
- 問題が頻繁に起きる場合は、システムソフトウェアをインストールし直す必要がある場合があります（42 ページの「Mac mini に付属のソフトウェアを再インストールする」を参照）。

Mac mini の電源が入らないときや、起動しないときは

- Mac mini と、通電している電源コンセントに電源コードが接続されていて、電源コードが電源アダプタに接続されていることを確かめます。
- パワー（⏻）ボタンを押して、すぐにアップルのキーボードのコマンド（⌘）キー、Option キー、P キー、R キーを同時に押します。起動音が 2 回鳴るまで押し続けてください。この操作でパラメータ RAM（PRAM）がリセットされます。ほかのキーボードの場合は、パワー（⏻）ボタンを押して、すぐに Windows キー、Alt キー、P キー、R キーを同時に押します。
- 電源コードを抜いて、30 秒以上待ちます。電源コードを接続し直し、パワー（⏻）ボタンをもう一度押して Mac mini を起動します。
- 以上の方法でも Mac mini を起動できないときは、52 ページの「詳しい情報、サービス、およびサポート」を参照して、修理についてアップルに問い合わせてください。

Mac mini に付属のソフトウェアを再インストールする

Mac OS X とお使いのコンピュータに付属のアプリケーションをインストールし直すには、Mac mini に付属のソフトウェア・インストール・ディスクを使用します。「アーカイブしてからインストール」を選択した場合は、既存のファイルと設定が保存されます。「消去してからインストール」を選択した場合は、すべてのデータが消去されます。

重要：アップルでは、ソフトウェアを復元する前に、ハードディスクのデータをバックアップしておくことをお勧めします。「消去してからインストール」オプションはハードディスクを消去するので、重要なファイルは Mac OS X やその他のアプリケーションをインストールする前にバックアップしておいてください。いかなるデータの消失につきましても、アップルは一切の責任を負いません。

Mac OS X をインストールする

Mac OS X をインストールするには：

1 重要なファイルをバックアップします。

2 お使いのコンピュータに付属の「Mac OS X Install DVD」を挿入します。

3 「Install Mac OS X」をダブルクリックします。

4 画面に表示される指示に従って操作します。

参考：コンピュータ上の Mac OS X を工場出荷時の設定に復元するには、「インストーラ」の「インストール先を選択」パネルで「オプション」ボタンをクリックして、「消去してからインストール」を選びます。「消去してからインストール」を選んだ場合は、お使いのコンピュータにバンドルされているアプリケーションを再インストールするために「Applications Install DVD」を使用することを求めるメッセージが表示されます。

5 インストールが完了したら、「再起動」をクリックしてコンピュータを再起動します。

6 「設定アシスタント」の指示に従ってユーザアカウントを設定します。

アプリケーションをインストールする

Mac OS X をコンピュータに再インストールするときに「消去してからインストール」オプションを選択した場合は、iLife アプリケーションなど、コンピュータに付属のアプリケーションを再インストールする必要があります。

コンピュータに付属のアプリケーションをインストールするには：

1. 重要なファイルをバックアップします。
2. コンピュータに付属の「Applications Install DVD」を挿入します。
3. 「Install Bundled Software」をダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。
5. インストールが完了したら、「閉じる」をクリックします。

Remote Install Mac OS X を使ってソフトウェアを再インストールする

以下のいずれかの作業を Product Name で実行したい場合は、共有したい光学式ディスクドライブを備えたパートナーコンピュータ上の Remote Install Mac OS X を使用します：

- Product Name に付属の Mac OS X およびその他のソフトウェアを再インストールする
- パスワードをリセットする
- 「ディスクユーティリティ」を使って Product Name のハードディスクを修復する

DVD or CD Sharing Setup ソフトウェアのこのコンポーネントおよびその他のコンポーネントのインストール方法については、17 ページを参照してください。

Remote Install Mac OS X を使用するには：

1 別のコンピュータの光学式ディスクドライブに「Mac OS X Install DVD」を挿入します。

2 別のコンピュータが Mac の場合は、「/ アプリケーション / ユーティリティ /Remote Install Mac OS X」を開きます。（別の Mac に Mac OS X v10.5.5 がインストール済みでない場合、このアプリケーションのインストールが必要になることがあります。）Windows の場合は、「インストールアシスタント」から「Mac OS X リモートインストール」を選択します。

3 指示を確認して「続ける」をクリックします。

4 使用するインストールディスクを選択して、「続ける」をクリックします。

5 ネットワーク接続を選択します。AirMac ネットワークを使用している場合は「AirMac」、別のコンピュータが Ethernet ネットワーク上にある場合は「Ethernet」を選択します。「続ける」をクリックします。

6 Product Name を再起動します。起動時に Option キーを押し続けて、使用可能な起動ディスクのリストを表示します。

7 起動ディスクを選択します。

8 「Remote Install Mac OS X」で、「続ける」をクリックします。

9 手順 5 でネットワークに「AirMac」を選択した場合は、Product Name でポップアップリストからお使いの AirMac ネットワークを選択します。

ネットワークがセキュリティ保護されている場合は、パスワードの入力が求められます。省略記号（...）を選択して名前を入力することで、プライベートのネットワーク名を入力できます。

10 手順 5 でネットワークに「AirMac」を選択した場合は、信号の強さを示す AirMac ステータスアイコンが表示されたら、Remote Install Mac OS X で「続ける」をクリックします。

11 Product Name で、インストーラアイコンの下にある矢印ボタンをクリックして、以下のいずれかを実行します：

- パスワードを忘れてしまったためにリセットが必要な場合は、次の「パスワードをリセットする」に進みます。
- 「ディスクユーティリティ」を実行したい場合は、46 ページの「「ディスクユーティリティ」を使用する」に進みます。

パスワードをリセットする

管理者パスワード、およびその他のアカウントのパスワードをすべてリセットできます。

パスワードをリセットするには、パートナーコンピュータおよび Remote Install Mac OS X を使って以下の操作を行います：

1 44 ページから始まる部分に説明されている、「Remote Install Mac OS X」の使用手順を実行します。

2 「Remote Install Mac OS X」で、「続ける」をクリックします。

3 Product Name で、メニューバーから「ユーティリティ」＞「パスワードをリセット」と選択して、画面に表示される指示に従います。作業が完了したら、「Mac OS X インストーラ」を終了します。

4 別のコンピュータで、「終了」をクリックして「Remote Install Mac OS X」を終了します。

「ディスクユーティリティ」を使用する

Product Name のハードディスクを修復、検証、または消去する必要がある場合は、別のコンピュータの光学式ディスクドライブを共有して「ディスクユーティリティ」を使用します。

パートナーコンピュータから「ディスクユーティリティ」を使用するには：

1 44 ページから始まる部分に説明されている、「Remote Install Mac OS X」の使用手順を実行します。

2 「Remote Install Mac OS X」で、「続ける」をクリックします。

3 Product Name で「インストーラ」＞「ディスクユーティリティを開く」と選択し、「First Aid」パネルの指示に従って「ディスクユーティリティ」でディスクを修復可能かどうかを確認します。作業が完了したら、Product Name 上の「Mac OS X インストーラ」を終了します。

4 別のコンピュータで、「終了」をクリックして「Remote Install Mac OS X」を終了します。

「ディスクユーティリティ」では問題を解決できない場合は、コンピュータのシステムソフトウェアの再インストールを試みてください。42 ページの「Mac OS X をインストールする」**を参照してください。**

その他のトラブル

アプリケーションに問題があるときは

アップル以外の製造元のソフトウェアで起きる問題については、そのソフトウェアの製造元に問い合わせてください。ソフトウェアの製造元が、Web サイトでソフトウェアのアップデートを提供していることがあります。

「システム環境設定」の「ソフトウェア・アップデート」パネルを使うと、自動的にアップルの最新ソフトウェアを調べてインストールするように Mac mini を設定できます。詳しくは、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、「ソフトウェア・アップデート」で検索してください。

ディスクの取り出しに問題があるときは

- コンピュータの上に何も置かれていないことを確認してください。コンピュータの上にものを置くと、ディスクを取り出せないことがあります。
- ディスクを取り出せない場合は、ディスクを使用している可能性があるアプリケーションをすべて終了してから、アップルのキーボードのメディアイジェクト（⏏）キーを押します。ほかのキーボードの場合は、F12 キーを使ってディスクを取り出すことができる場合があります。キーボードに付属の製品ドキュメントを参照してください。
- 「Finder」のウインドウを開き、サイドバーのディスクアイコンの横にあるイジェクト（⏏）ボタンをクリックするか、ディスクのアイコンをデスクトップから「ゴミ箱」にドラッグしてください。
- それでも取り出せない場合は、マウスボタンを押したままコンピュータを再起動します。

Mac mini を使用しているときや Mac OS を操作しているときに問題が起きるときは

- 疑問に対する回答がこのガイドに記載されていない場合は、「Mac ヘルプ」で操作手順やトラブルへの対処方法を調べてください。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択します。
- アップルのサポート Web サイト（www.apple.com/jp/support）では、トラブルへの対処方法やソフトウェアのアップデートに関する最新情報を参照できます。

日時の設定が繰り返し失われるときは

- 内部バックアップバッテリーを交換する必要がある場合があります。修理が必要な場合には、アップルへの問い合わせ方法について 52 ページの「詳しい情報、サービス、およびサポート」を参照してください。

Apple Hardware Test を使用する

Product Name のハードウェアに問題があると思われる場合は、「Apple Hardware Test」アプリケーションを使用して、コンピュータのコンポーネントに問題がないかを検証することができます。

「Apple Hardware Test」を使用するには：

1. キーボードとマウス以外のすべての外部装置を Mac mini から取り外します。Ethernet ケーブルが接続されている場合は、そのケーブルを取り外します。
2. D キーを押したまま Mac mini を再起動します。
3. 「Apple Hardware Test」の選択画面が表示されたら、使用したい言語を選択します。
4. Return キーを押すか、または右矢印ボタンをクリックします。
5. 「Apple Hardware Test」のメイン画面が表示されたら（約 45 秒後）、画面に表示される指示に従って操作します。
6. 「Apple Hardware Test」によって問題が検出された場合は、エラーコードが表示されます。サポートを要請する前に、エラーコードをメモしてください。「Apple Hardware Test」によってハードウェアの障害が検出されない場合、問題はソフトウェアに関係している可能性があります。

この手順でうまくいかない場合は、Mac mini に付属の「Applications Install DVD」を挿入して「Apple Hardware Test」を使用することもできます。詳しくは、「Applications Install DVD」にある「Apple Hardware Test について」を参照してください。

インターネット接続の問題

Mac mini の「設定アシスタント」アプリケーションを利用すると、画面に表示される手順に従いながらインターネット接続を簡単に設定できます。「システム環境設定」を開き、「ネットワーク」をクリックします。「アシスタント」ボタンをクリックして、「ネットワーク設定アシスタント」を開きます。

インターネット接続に問題があるときは、このセクション内に記載されている、お使いの接続タイプ用の手順を試してみるか、「ネットワーク診断」を使用することができます。

「ネットワーク診断」を使用するには：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックしてから、「アシスタント」をクリックします。
3. 「診断」をクリックして、「ネットワーク診断」を開きます。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

ネットワーク診断で問題を解決できない場合は、接続しようとしている ISP、ISP に接続するために使用している外部デバイス、またはアクセスを試みているサーバに問題がある可能性があります。以降のセクションの手順を試してみてください。

ケーブルモデム、DSL モデム、LAN でのインターネット接続

モデムの電源コード、モデムとコンピュータの接続コード、モデムとモジュラージャックの接続コードなどのすべてのモデムケーブルがしっかり差し込まれていることを確認します。また、Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源も確認します。

モデムの電源を切ってから再投入し、モデムハードウェアをリセットする

DSL モデムやケーブルモデムの電源を数分間切ってから再投入します。ISP の中には、モデムの電源コードを抜くことを勧めるところもあります。モデムにリセットボタンがついている場合は、いったん電源を切って再投入する前か後でリセットボタンを押すことができます。

重要：モデムに関連した手順は、LAN をお使いの場合には適用できません。LAN ユーザは、ケーブルモデムや DSL モデムのユーザが使用しないハブ、スイッチ、ルーター、接続ポッドなどを使用する場合があります。LAN をお使いの場合は ISP ではなく、ネットワーク管理者に問い合わせる必要があります。

PPPoE 接続

PPPoE（Point to Point Protocol over Ethernet）を使って ISP に接続できない場合は、「ネットワーク」環境設定に正しい情報が設定されているか確認してください。

PPPoE の設定を入力するには：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックします。
3. ネットワーク接続サービスのリストの下部にある「追加」（＋）をクリックし、「インターフェイス」ポップアップメニューから「PPPoE」を選びます。
4. 「Ethernet」ポップアップメニューから PPPoE サービスのインターフェイスを選びます。

   有線ネットワークに接続している場合は「Ethernet」を選びます。ワイヤレスネットワークに接続している場合は「AirMac」を選びます。
5. アカウント名、パスワード、PPPoE サービス名（サービスプロバイダから指定された場合）など、サービスプロバイダから受け取った情報を入力します。
6. 「適用」をクリックして、設定を有効にします。

ネットワーク接続

Ethernet ケーブルが Mac mini およびネットワークに接続されていることを確認します。Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源を確認します。

2 台以上のコンピュータでインターネット接続を共有する場合は、ネットワークが正しく設定されていることを確認してください。ISP が 1 つの IP アドレスのみを提供しているか、各コンピュータに 1 つずつ複数の IP アドレスを提供しているかを、知っておく必要があります。

提供されている IP アドレスが 1 つだけの場合は、接続を共有できるルーター、すなわちネットワークアドレス変換（NAT）または「IP マスカレーディング」が可能なルーターを用意する必要があります。設定情報については、ルーターに付属の製品ドキュメントを確認するか、ネットワークの設定担当者に確認してください。AirMac ベースステーションを使って、1 つの IP アドレスを複数のコンピュータで共有することができます。AirMac ベースステーションの使用方法について詳しくは、「Mac ヘルプ」で確認するか、AirMac Extreme の Web サイト（www.apple.com/jp/support/airmac）を参照してください。

上記の手順で問題が解決しない場合は、ISP またはネットワーク管理者に問い合わせてください。

AirMac Extreme ワイヤレス通信の問題

AirMac Extreme ワイヤレス通信に問題があるときは：

- 接続しようとしているコンピュータまたはネットワークが稼動していて、ワイヤレス・アクセス・ポイントを持っていることを確認します。
- ベースステーションやアクセスポイントに付属の説明に従って、ソフトウェアを正しく構成したことを確認します。
- コンピュータやネットワークのアクセスポイントのアンテナの有効範囲内にいることを確認してください。電気製品や金属の建造物が近くにあると、ワイヤレス通信が妨げられ、通信範囲が狭くなる可能性があります。コンピュータの場所を変えたり、向きを変えたりすると受信効率が上がることがあります。
- メニューバーの AirMac（ ）ステータスメニューを確認します。信号の強度を示すために、最大 4 本のラインが表示されます。信号の強度が弱い場合は、コンピュータの場所を変えてみてください。

- 詳しくは、「AirMac ヘルプ」を参照してください。「AirMac ヘルプ」は、「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択し、そのメニューバーから「ライブラリ」＞「AirMac ヘルプ」と選択すると表示できます。また、ワイヤレス装置に付属の説明書も参照してください。

ソフトウェアを最新の状態に保つ

インターネットに接続し、無料の最新ソフトウェアバージョン、ドライバ、およびその他の強化機能をアップルから自動的にダウンロードしてインストールできます。

インターネットに接続されている場合、「ソフトウェア・アップデート」が、お使いのコンピュータで利用できるアップデートがあるかどうかを確認します。お使いの Mac mini が定期的にアップデートを確認するように設定して、アップデートされたソフトウェアがある場合はダウンロードしてインストールできます。

アップデートされたソフトウェアを確認するには：

1 アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。

2 「ソフトウェア・アップデート」アイコンをクリックし、画面に表示される指示に従います。

- 詳しくは、「Mac ヘルプ」で「ソフトウェア・アップデート」を検索してください。
- Mac OS X に関する最新情報は、www.apple.com/jp/macosx を参照してください。

詳しい情報、サービス、およびサポート

Mac mini には、ユーザが修理できるパーツはありません。修理が必要な場合は、アップル正規サービスプロバイダまで Mac mini をお持ちいただくか、または修理についてアップルに問い合わせてください。Mac mini についてさらに詳しく知りたいときは、オンラインリソース、オンスクリーンヘルプ、「システムプロファイラ」、または「Apple Hardware Test」を参照してください。

メモリを増設したい場合は、アップル正規サービスプロバイダまたは Apple Store 直営店に問い合わせてください。

オンラインリソース

オンラインのサービスとサポートに関する情報については、www.apple.com/jp/support を参照してください。AppleCare のサポート情報を検索したり、ソフトウェア・アップデートを確認したり、アップルのディスカッションフォーラムで質問したりできます。

オンスクリーンヘルプ

「Mac ヘルプ」では、疑問に対する回答や、操作手順やトラブルへの対処方法に関する情報を得ることができます。「ヘルプ」＞「Mac ヘルプ」と選択してください。

システムプロファイラ

お使いの Mac mini に関する情報を確認するときは、「システムプロファイラ」を使用します。「システムプロファイラ」には、取り付けられているハードウェアやインストールされているソフトウェア、シリアル番号とオペレーティングシステムのバージョン、装着されているメモリの容量などが表示されます。「システムプロファイラ」を起動するには、メニューバーからアップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックします。

AppleCare のサービスとサポート

お使いの Mac mini には、90 日間の技術サポート、および Apple Store 直営店やアップル正規修理センター（アップル正規サービスプロバイダ（AASP）など）での 1 年間のハードウェア修理保証が付属しています。サービスの有効期間は、AppleCare Protection Plan を購入することで延長できます。詳しくは、www.apple.com/jp/support/products を参照するか、次の表にあるお住まいの国の Web サイトを参照してください。

支援が必要な場合は、アプリケーションのインストールと起動や基本的なトラブルシューティングについて、AppleCare 電話サポートスタッフがご案内します。近くのサポートセンターに電話してください（最初の 90 日間は無償）。電話をかける際に、購入日とお使いの Mac mini のシリアル番号を用意してください。

参考：90 日間の無償電話サポートは、製品のご購入日から開始されます。また、電話料金がかかる場合があります。

国	電話番号	Web サイト
米国	1-800-275-2273	www.apple.com/support
日本	0120-27753-5	www.apple.com/jp/support

電話番号は変更される場合があります。国内および国外の通話料金が必要になる場合があります。詳しいリストについては、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/contact/phone_contacts.html

製品のシリアル番号を確認する

Mac mini のシリアル番号は、以下のいずれかの方法で確認します：

- メニューバーからアップル（）メニューを選択して、「この Mac について」を選択します。「Mac OS X」の下に表示されているバージョン番号をクリックすると、Mac OS X バージョン番号、ビルドバージョン、シリアル番号の順に表示が切り替わります。
- 「システムプロファイラ」を開き（「/ アプリケーション / ユーティリティ /」にあります）、「ハードウェア」をクリックします。
- お使いの Mac mini の底面をご覧ください。

4

重要な情報

www.apple.com/jp/environment

Mac ヘルプ 人間工学

安全のため、および装置の保全のため、Mac mini を扱ったり清掃したりするときは、以下のルールに従ってください。これらのルールに従うことは、より快適に作業することにもつながります。コンピュータをお使いになる方が、いつでもこれらの注意事項を参照できるようにしておいてください。

注意：コンピュータを正しく保管または使用しない場合は、製造元の保証が受けられないことがあります。

安全性に関する重要な情報

警告：以下の安全性に関する指示に従わないと、火災、感電、その他の損傷や損害を招くおそれがあります。

適切に取り扱う お使いの Mac mini は平らな安定した作業場所に設置して、コンピュータの下部および周囲の空気が十分に循環できるようにしてください。クッションその他の柔らかい素材の上で Mac mini を使用しないでください。その素材によって通気孔が塞がれてしまうことがあります。換気装置やすきまなどに、ものを差し込まないでください。

水や湿気のある場所 飲み物、洗面台、浴槽、シャワーなど、水のある場所には Mac mini を近付けないでください。雨、雪、霧などの天候の下や、湿度が極端に高い場所での Mac mini の使用を避けてください。

電源アダプタ 電源アダプタを使用するときは、以下のガイドラインに従ってください：

- 電源プラグが電源アダプタ、コンピュータ、およびコンセントにしっかり差し込まれていることを確認します。
- 電源アダプタの周囲に常に空間を残しておき、電源アダプタの周囲の空気の流れが妨げられない場所で Mac mini を使います。

- 電源アダプタは、お求めのコンピュータに付属しているものを使用してください。Mac mini には 110 ワットの電源アダプタが使用されています。
- 電源を完全に切る唯一の方法は、電源コードを取り外すことです。コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください。

警告：電源アダプタ使用時には、アダプタがやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。アダプタの周りには常に十分な換気空間を設けるようにし、物が長時間アダプタに触れたままにならないようにしてください。

次のようなときは、電源アダプタを抜き、すべてのケーブルを取り外してください：

- Mac mini を清掃したいとき（61 ページで説明する方法以外では清掃しないでください）。
- 電源コードやプラグがすり切れているときや壊れているとき。
- Mac mini や電源アダプタが雨や過度の湿気にさらされたとき、または液体が本体に流れ込んだとき。
- Mac mini や電源アダプタを落としたときや壊れたとき、または保守サービスや修理が必要だと思われるとき。

電力仕様：

- 周波数：50 ～ 60 Hz
- 電圧：100 ～ 240 V AC

聴覚障害 イヤフォンやヘッドフォンを大きな音で使用すると、聴覚に障害が生じる場合があります。大音量で聞いていると耳が慣れて普通に聞こえるようになりますが、聴覚を損なう危険があります。耳鳴りがしたり声がこもって聴こえたりする場合は、使用を中止し、聴覚の検査を受けてください。音量が大きいほど、聴覚への影響が早く現れます。専門家は、聴覚を保護するために次のことを推奨しています：

- イヤフォンやヘッドフォンを大音量で使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断するために音量を上げるのは避けます。
- 近くの人の話し声が聞こえない場合は音量を下げます。

危険性の高い行為 このコンピュータシステムは、原子力施設・飛行機の航行や通信システム・航空管制システムなど、コンピュータシステムの障害が生命の危険や身体の障害、あるいは重大な環境破壊につながるようなシステムにおける使用を目的としていません。

光学式ディスクドライブのレーザーに関する情報

警告：お求めの装置に付属する説明書に指定された方法以外による調整あるいは操作は、危険な被曝を引き起こす可能性があります。

お使いの Mac mini の光学式ディスクドライブで使用されているレーザーは、通常の使用においては安全ですが、ドライブを分解すると目に損傷を与えるおそれがあります。安全のために、この装置の修理・点検はアップル正規サービスプロバイダにのみ依頼してください。

重要：電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、お子様が電気製品をお使いになるときは、そばで大人の方が監視、指導してあげてください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようにご注意ください。

警告：本製品の本体ケースの換気装置やすきまなどに、ものを差し込まないでください。そのようにすると危険です。また、コンピュータが故障することがあります。

自分で修理をしない

Mac mini には、ユーザが修理できる部品はありません。Mac mini を開こうとしないでください。Mac mini の修理が必要な場合は、アップル正規サービスプロバイダまたはアップルに問い合わせる方法について、コンピュータに付属のサービスとサポートに関する資料を参照してください。

Mac mini を開けた場合、または部品を取り付けた場合、装置が故障する恐れがあります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、Mac mini の製品保証は適用されません。

取り扱いに関する重要な情報

注意：以下の取り扱いに関する指示に従わないと、Mac mini またはその他の所有物の破損を招くおそれがあります。

動作環境 以下の範囲を超える環境で Mac mini を使用すると、パフォーマンスに影響することがあります：

- 動作時温度：10° ～ 35℃（50° ～ 95°F）
- 保管時温度：-40° ～ 47℃（-40° ～ 116°F）

- 相対湿度：5％～ 95％（結露しないこと）
- 最大動作高度：3048 メートル（10,000 フィート）

Mac mini の電源を入れる 内部や外部の部品をすべて所定の位置に取り付けるまでは、絶対に Mac mini の電源を入れないでください。一部の部品が取り外されているときにコンピュータを動作させると大変危険です。コンピュータが壊れる可能性もあります。

Mac mini を持ち運ぶ Mac mini を持ち上げたり移動したりする前に、システム終了してから、接続されているケーブルやコードをすべて取り外してください。Mac mini をバッグやブリーフケースに入れて持ち運ぶときには、小物（クリップやコインなど）を一緒に入れないようにしてください。通気孔や光学式ドライブのスロットのすき間からコンピュータ内部に入ってしまったり、ポート内部でひっかかってしまうおそれがあります。

コネクタとポートを使用する コネクタを無理にポートに押し込まないでください。装置を接続するときは、ポートに異物が入っていないこと、コネクタとポートが合っていること、およびコネクタとポートの向きや位置が正しいことを確認してください。

光学式ドライブを使用する お使いの Mac mini の SuperDrive は、標準の 12 cm（4.7 インチ）ディスクに対応しています。定形外のディスクまたは 12 cm（4.7 インチ）より小さいディスクには対応していません。

Mac mini を保管する 長期間 Mac mini を保管するときは、涼しい場所（できれば 22℃ または 71°F）に保管します。

Mac mini を清掃する Mac mini やその部品の外面を清掃するときは、最初に Mac mini をシステム終了してから、電源アダプタを抜いてください。それから、柔らかくけば立たない布に少量の水を付けてコンピュータの外面を清掃します。清掃の際には装置に水などが入り込まないように注意してください。コンピュータに液体を直接吹きかけないでください。外面が傷む可能性があるため、スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使わないでください。

人間工学について

ここでは、健康的な環境で作業を行うためのヒントを示します。

キーボード

キーボードを使うときは肩に力を入れすぎないようにしてください。上腕と前腕の角度が、ほぼ直角になるようにします。また、手首と手のひらは、ほぼ一直線になるようにしてください。

頻繁に手の位置を変えると、疲労を防止できます。休みなしで集中して作業すると、手や手首、腕などの不快感が増す可能性があります。手や手首、腕などの痛みや不快感が慢性的になってきたら、専門医に相談しましょう。

マウス

マウスはキーボードと同じ高さに置き、無理なく届く範囲にあるようにします。

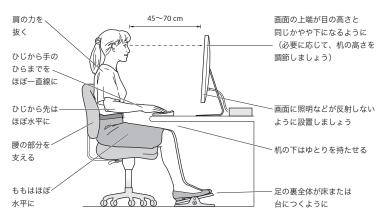
イス

イスは、調節機構付きで、快適で安定感のあるものが理想的です。イスの高さは、座ったときに太ももがほぼ水平になるように調節しましょう。このとき、足の裏全体が床に着くようにしてください。イスは、背もたれが腰の部分を支えるように調節しましょう。使っているイスの説明書などを参照して、背もたれを自分の身体に合わせて調節してください。

キーボードを操作するときにひじを直角に保つために、イスの高さの調節が必要になることがあります。イスを高くしたことで、足の裏全体が床に着かなくなったときは、足を台のようなものに載せてください。机の高さを調節できる場合は、足を台に載せる代わりに、机を低くしてもかまいません。また、机よりもやや低い位置にキーボード専用の台が付いている机を利用する方法もあります。

ディスプレイ

ディスプレイは、キーボードの前に座ったときに画面の上端が目の高さかそれよりもやや低くなるように設置しましょう。目から画面までの距離は各自で決めてかまいませんが、45 〜 70cm 程度の間隔を取るのが一般的なようです。

ディスプレイは、画面に窓の明かりや照明などが反射しないような場所に設置しましょう。ディスプレイスタンドは、角度を調整できるものをお勧めします。スタンドを使ってディスプレイを最適な角度に調整すると、移動の難しい光源からのまぶしさを軽減したり除去したりするのに役立ちます。

人間工学について詳しくは、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/about/ergonomics

環境向上への取り組み

Apple Inc. では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。

詳しくは、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/environment

法規制の順守に関する情報

Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

L'utilisation de ce dispositif est autorisée seulement aux conditions suivantes: (1) il ne doit pas produire de brouillage et (2) l'utilisateur du dispositif doit étre prêt à accepter tout brouillage radioélectrique reçu, même si ce brouillage est susceptible de compromettre le fonctionnement du dispositif.

Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.
- Plug the computer into an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple Authorized Service Provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables (including Ethernet network cables) between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices.

Responsible party (contact for FCC matters only):
Apple Inc. Corporate Compliance
1 Infinite Loop, MS 26-A
Cupertino, CA 95014

Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band.

Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of the AirPort Extreme technology is below the FCC and EU radio frequency exposure limits. Nevertheless, it is advised to use the wireless equipment in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized.

FCC Bluetooth Wireless Compliance

The antenna used with this transmitter must not be colocated or operated in conjunction with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

Bluetooth Industry Canada Statement

This Class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Industry Canada Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada.

Bluetooth Europe—EU Declaration of Conformity

This wireless device complies with the R&TTE Directive.

Europe—EU Declaration of Conformity

See www.apple.com/euro/compliance.

Korea Warning Statements

"당해 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음"
"이 기기는 인명안전과 관련된 서비스에 사용할 수 없습니다"

B급 기기(가정용 방송통신기기)

이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Singapore Wireless Certification

Complies with
IDA Standards
DB00063

Taiwan Wireless Statements

無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

如有這 頻率:

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之
無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ～ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

Taiwan Class B Statement

Class B 設備的警告聲明
NIL

VCCI クラス B基準について

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

External USB Modem Information

When connecting your Mac mini to the phone line using an external USB modem, refer to the telecommunications agency information in the documentation that came with your modem.

ENERGY STAR® Compliance

As an ENERGY STAR® partner, Apple has determined that standard configurations of this product meet the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency. The ENERGY STAR® program is a partnership with electronic equipment manufacturers to promote energy-efficient products. Reducing energy consumption of products saves money and helps conserve valuable resources.

This computer is shipped with power management enabled with the computer set to sleep after 10 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or trackpad button or press any key on the keyboard.

For more information about ENERGY STAR®, visit: www.energystar.gov

中国

有毒或有害物质	零部件		
	电路板	附件	电源适配器
铅 (Pb)	X	X	X
汞 (Hg)	O	O	O
镉 (Cd)	O	O	O
六价铬 (Cr, VI)	O	O	O
多溴联苯 (PBB)	O	O	O
多溴二苯醚 (PBDE)	O	O	O

O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

根据中国电子行业标准 SJ/T11364-2006 和相关的中国政府法规，本产品及其某些内部或外部组件上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用期限标识优先于产品上任何与之相冲突的或不同的环保使用期限标识。

廃棄とリサイクルに関する情報

この記号は、お使いの製品をお住まいの地域の条例や規制に従って適正に廃棄する必要があることを示します。お使いの製品の寿命が切れたときは、アップルまたはお住まいの地域の自治体に問い合わせて、リサイクルの方法を確認してください。

アップルのリサイクルプログラムについては、次の Web サイトを参照してください：
www.apple.com/jp/environment/recycling

バッテリーの廃棄に関する情報
バッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の条令および廃棄基準に従ってください。

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerätes am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

Taiwan:

廢電池請回收

European Union—Disposal Information

The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

Apple Inc.
© 2009 Apple Inc. All rights reserved.

本書の著作権は Apple Inc. に帰属します。本書の一部あるいは全部を Apple Inc. から書面による事前の許諾を得ることなく複写複製（コピー）することを禁じます。

Apple ロゴは、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。キーボードから入力可能な Apple ロゴについても、これを Apple Inc. からの書面による事前の承諾なしに商業的な目的で使用すると、連邦および州の商標法および不正競争防止法違反となる場合があります。

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

Apple
1 Infinite Loop
Cupertino, CA 95014
U.S.A.
www.apple.com

アップルジャパン株式会社
〒 163-1480 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティタワー
www.apple.com/jp

Apple、Apple ロゴ、AirMac、Cover Flow、 Exposé、AFireWire、GarageBand、iCal、iChat、iLife、iMovie、iPhoto、 iPod、iTunes、Keynote、Mac、Mac OS、Photo Booth、QuickTime、Safari、Spotlight、SuperDrive、および Time Machine は、米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

AirMac Extreme、Finder、FireWire ロゴ、iWeb は、Apple Inc. の商標です。商標「iPhone」は、アイホン株式会社の許諾を受けて使用しています。

AppleCare、Apple Store、および iTunes Store は、米国その他の国で登録された Apple Inc. のサービスマークです。

ENERGY STAR® は米国の登録商標です。

Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。Apple Inc. によるワードマークやロゴの使用は実施権に基づいています。

本書に記載のその他の社名および製品名は、各社の商標である場合があります。本書に記載の他社製品名は参考を目的としたものであり、それらの製品の使用を強制あるいは推奨するものではありません。また、Apple Inc. は他社製品の性能または使用につきましては一切の責任を負いません。

Dolby Laboratories からの実施権に基づき製造されています。「Dolby」、「Pro Logic」、およびダブル D 記号は、Dolby Laboratories の商標です。非公開機密著作物。© 1992–1997 Dolby Laboratories, Inc. All rights reserved.

この書類に記載の製品には著作権保護技術が採用されており、同技術は Macrovision Corporation およびその他が所有する米国特許およびその他の知的財産権により保護されています。この著作権保護技術の使用には、Macrovision Corporation の許諾が必要です。また、Macrovision Corporation の許諾なしに、家庭内や限られた範囲での視聴目的以外に使用することはできません。リバースエンジニアリングや逆アセンブルは禁止されています。

米国特許番号 4,631,603、4,577,216、4,819,098、および 4,907,093 における装置クレームは限られた範囲での視聴目的に限り使用許諾されています。